

♡ であう・つなぐで ♡  
化学変化???  
♡  
～地域支援の仕組みづくりを考える～

認知症地域支援推進員研修

(H29年7月14日)

三重県松阪市役所 高齢者支援課

奈良 かよ子



# 松阪市 (歴史・文化・自然 あふれる まち)





平成29年4月1日現在(昨年度比)

総人口	165,918人 (-1,129人)
高齢者人口	46,963人 (+ 555人)
高齢化率	28.3% (+ 0.5%)
認定者(要支援)	2,267人(+ 109人)
〃(要介護)	8,139人(+ 131人)
要介護認定率	22.2% (+ 0.3%)
日常生活圏域	13
地域包括支援センター	5(すべて委託)
推進員数	市域1、包括各1 計6

(平成17年1月1日合併)

海辺から山間部まで 623.8km<sup>2</sup>の  
広大なエリア(県下2番目の広さ)  
過疎化の進むところや  
人口流入の著しいところ etc...。  
多様なニーズを抱えるまちでもあります。

松阪には43の・・・

# 『住民協議会』 があります。

地域の連携や絆を大切に



# 今までのシステムから

(行政の権限で予算を配分)

# 新しいシステムへ

(補助金を交付金として地域へ)



**市民自らの役割と責任の  
もとに、地域の発展へ**

# 地域計画(43の住民協議会で策定)



地域計画とは、地域の中長期的なビジョンを地域のみinnで共有し、地域と市の役割を分担する中で、協働のまちづくりを目指す『道しるべ』となる計画です。

このまちで暮らし続けて  
よかったと誰もが思える  
地域を創る。

それを、住民主体で！  
(行政は共に汗を流す存在)

# 「安心の地域づくり（認知症支援）」 を各種計画に明記。

みんなの理解と見守りで…

**認知症になっても安心なまち**

予防にも努めて…

**認知症予防に取り組むまち**

# コンセプト

## 住民とともに・支え合う地域づくり

### ○正しい理解・啓発

- ・講演会や市民フォーラム
- ・認知症サポーター養成講座（地域・キッズ・職場）

### ○予防や医療につなぐために

- ・物忘れ相談会・タッチパネル活用・多職種勉強会

### ○主体的に動くひとづくり

- ・介護予防いきいきサポーター（オレンジの会）
- ・安心見守り隊（認サポ修了者で地域支援に意欲のある人）
- ・企業（事業所）と一緒に（地域貢献を積極的に引き出す）

# 認知症サポーター養成講座の展開



小学校でのキッズサポーター養成講座

ぼくも わたしも  
サポーター！



地域でも、職場でも、  
学校でも……

ひとつとやないなあ～！  
予防も大切なんやね

# オレンジの会頑張る！

## 今年から通所Bに



私たちと一緒に  
認知症予防ゲームを学  
んでくださった住民サポ  
ーター（オレンジの会）  
運動の要素も取り入れて。



# 認知症サポーターさん

学校でも(キッズ)、職場でも、地域でも

# 安心見守り隊さん

地域の「人財」を味方に(約1,000人)



# 徘徊SOSネットワークまつさか

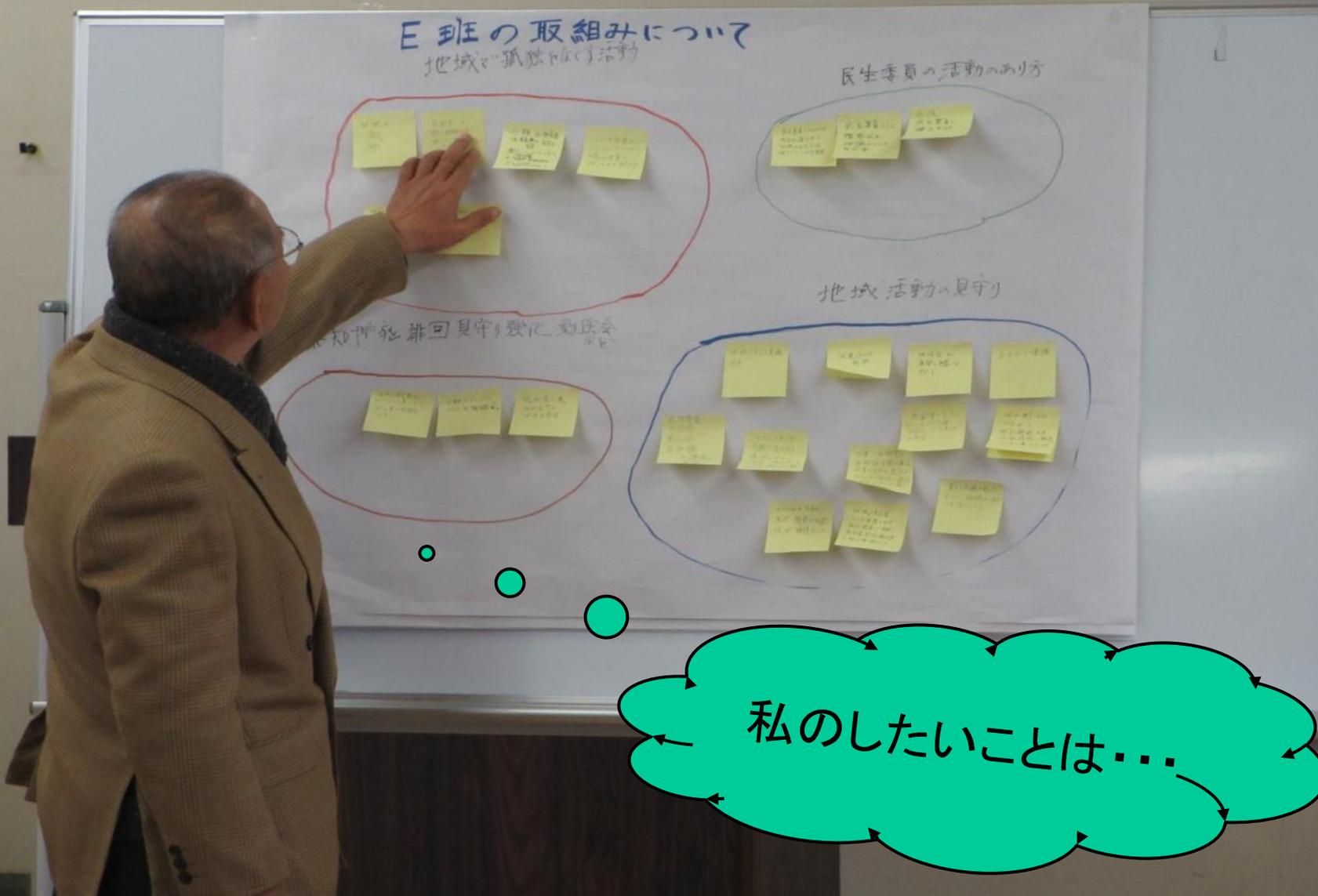
認知症による不幸な死を無くしたい

家族だけの責任なんだろうか？踏み切り事故判決

- 行方不明になる心配のある方を登録
- 見守り側も登録。携帯メール登録でいざというとき、大勢の目で少しでも早く保護したい



# 高齢者安心見守り隊 (養成講座)



私のしたいことは...

# 活動のあれこれ

## マップ(認知症地域資源)の見直し



# 企業を巻き込む！

## 「高齢者にやさしいまちづくり協定」

企業の地域貢献のひとつとして、認知症支援をメインに実施していただく。

- ①認知症サポーター養成講座受講（正しい理解）
- ②徘徊SOSネットワークまつさかへの登録と協力
- ③地域での啓発事業への協力（ラン伴など）

H26. 三重信用金庫・第三銀行・ダスキン

H28. JA松阪・JA一志東部

計8社と締結

H29. 生協コープみえ・ぎゅうとら・損保ジャパン



# 2016～認知症地域支援推進員としての 具体的な取組み

- ①キャラバン・メイトフォローアップ  
研修会の開催
- ②ラン伴に参加。協力してくれる企業  
に新しい支援の場へ登場してもらう。
- ③様々な取組みをしている地域の  
資源を繋ぐ
- ④推進員フォローアップ研修の実施



# ① キャラバン・メイト フォローアップ研修会

2016.7.30

京都府精華町キャラバン・メイト連絡協議会  
田中 克博氏(大阪府職員)を招く

## <課題意識>

認知症への関心は高まったが、「懼りたくない」という思いや、「地域の困った人」というような感覚を払拭できていない。



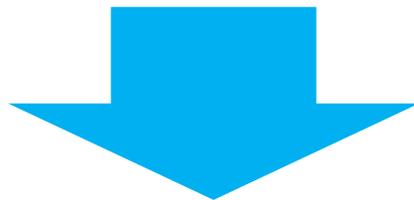
メイトとして何をどう伝えるか

# 福岡県大牟田市

**徘徊が“ノー”ではなく**

**安心して外出できる**

**まちを作ろう！**



**「勇気を出してアクションを起こそう！自分のできることからスタートです！」・・・と必ず伝える！**

**愛の反対は憎しみではない、無関心だ。**



2016. 9. 29

# ②ラン伴 (らんととも) 2016



## RUN 伴 TOMO-RROW 2016

KITAMI / Hokkaido to NAHA / Okinawa 6500km!

RUN 伴 (ランとも) とは、認知症の人や家族、支援者、一般の人が  
少しずつリレーをしながら一つのタスクをつなぎゴールを目指すイベントです。

私たちが目指す「認知症になっても安心して暮らしていける町」をつくることは、地域に暮らす人達がお互いを知り、  
それぞれが考え、そして同じビジョンを描きながら繋がり合うことから始まるのだと考えています。  
あなたの暮らす地域の人たちと出会い、お互いをもっと知りあうことで、認知症について考える機会としてみませんか。



<http://runtomo.jindo.com>

- 7月 北海道 (北見～札幌) ● 7月 北海道 (石狩～函館) ● 8月 秋田・山形 (能代～川西)
- 8月 北東北 (青森、岩手) ● 9月 南東北 (宮城、福島) ● 9月 関東 (茨城、栃木、千葉、埼玉、東京、神奈川)
- 9月 新潟 (胎内～津南) ● 9月 北陸 (富山、石川、福井) ● 9月 長野 (須坂～名古屋) ● 9月 中部 (静岡、愛知)
- 9月 関西イースト (滋賀、三重、奈良、京都) ● 10月 関西ウエスト (和歌山、大阪、兵庫)
- 10月 中国 (岡山、広島、山口) ● 10月 四国 (香川、愛媛)
- 11月 九州 (福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島) ● 11月 沖縄 (名護～那覇)

● 主催 NPO 法人認知症フレンドシップクラブ / RUN 伴 2016 実行委員会

5/10 よりエントリー受付開始! (RUN 伴エントリーページをご参照下さい)



# 伊勢から玉城町を經由して松阪へ



👉 最初の中継所  
は漕代小学校

## 子どもたち 大喜び!





👉 介護事業所・  
銀行・医師会長の  
の医院がコラボ



👉 若手頑張る  
ダスキンチーム

➡ 三重信金  
チーム



今年も  
10月19日に

# ポケットパークにて(市長も参加) 当事者・家族・支援者が一緒に歩く



2016. 9. 29

# 想いをタスキに乗せてつなぐ・・・

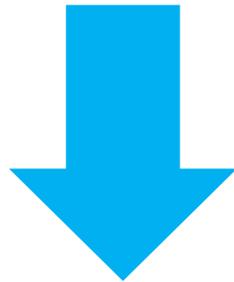
「頼みますに。」 「確かに預かりましたでな。」



③ 漕代という地域で…

出会う×繋がる＝

化学変化を生み出した



みんなが  
初めて実感した！

変化の過程は、なだらかではなく  
階段のようにステップアップする



👉 漕代小学校  
キッズ講座へ  
繋がる



👉 安心見守り隊  
等もリンク！

# ④推進員フォローアップ研修

2017. 5.18

国立長寿医療センターより

進藤由美さんを招いて

・何をしていったらいいんだろう？

・これで良いのだろうか？

・ほかのことだっていっぱいあるのに・・・

と悩みも多い推進員。立場もそれぞれ。

**それは、それぞれの強みを活かせること**

(私からみなさんへ)

いろいろな人に出会うことは

すごく面白い。

いっぱい繋がり、楽しく地域づくり！

化学変化を起こし、楽しみましょう。

そんな風に築いたネットワークは、

人生の財産になるはずです。



ご清聴に感謝いたします。

どうぞ、みなさん  
松阪へ遊びに  
来てくださいね！  
ちゃちゃもと  
松阪牛が  
待ってますよ～

